

子ども若者育成に多大な貢献

ちの話題

「さふさ委員会」が内閣府 特命担当大臣表彰を受賞



受賞されたさふさ委員会の皆さん

市内の小学校5・6年生を対象に、7泊8日の通学合宿を行っている「さふさ委員会」が11月24日、内閣府特命担当大臣表彰を受賞し、同29日に市役所を訪れ太田市長に受賞の喜びを報告しました。

通学合宿とは、子どもたちが親元を離れて合宿所に集団で寝泊まりし、自分自身で日常生活の基本を行いながら学校に通うというもので、同委員会は平成15年から活動を始め今年で8年目。市民スタッフや大学生、高校生ボランティアと協力しながら、地域の子もたちや若者育成のために活動を続けてきたことが高く評価されました。

同委員会の椎名勤事務局長は「地域が一体となって取り組んできた活動が評価され大変光栄です。今までの経験を活かし、これからも活動を続けていきたい」と、笑顔で語っていました。

生産現場を見学

わいわいワクワク交流会

農産物の生産現場を見学することができる「わいわいワクワク交流会」が11月23日に開催され、市内外から20人が参加しました。

参加者たちは市内3カ所の農場を周り、生産者の説明を受けながら見学。その後、ふれあいパーク八日市場でバイキングを楽しんだあとは生産者との交流会にも参加し、興味深そうに質問などをしていました。



厳肅な雰囲気の中行われた模擬議会

議場で地方自治を学ぶ

中学生模擬議会

社会科学習の一環として市議会議場で11月22日、市内中学校の3年生59人が参加して「中学生模擬議会」が行われました。当日は、議長、副議長などを中学生が担当し、各中学校の代表者9人がそれぞれ登壇。市の活性化や防災対策など幅広い分野から質問・要望が出され、生徒たちは市の将来や課題について、太田市長および市幹部の答弁を真剣な表情で聞いていました。



興味深く説明を聞く参加者たち

麻薬探知犬に興味津々

野田小で薬物乱用防止教室

野田小学校で12月8日、成田税関支署の職員を招いて「薬物乱用防止教室」が開催され、同校の5・6年生84人が参加しました。

教室では、映像を交えた説明によって薬物の恐ろしさについて学習。後半は、実際に現場で活躍している麻薬探知犬によるデモンストレーションが行われ、代表児童の靴下に仕込んだダミーのタオルを見事発見。児童たちは「探知犬になるためには試験があるのですか？」など、興味深い様子で次々と質問をしていました。



タオルに食らいつく探知犬のパワーにびっくり

細く切るのが難しいね



上手に切れるかな？

親子そば打ち教室

野栄農村環境改善センターで11月27日、「親子そば打ち教室」が開催され、午前と午後の部、合わせて12組の親子が参加しました。

この日講師を務めていただいたのは、市内在住の熱田成治さん。退職後に都内で修行を積んだという洗練された技術に、参加した親子からは「先生が打ったそばは全部同じ太さ。すごい！」と、驚きの声が上がっていました。

安心のまち目指して

市内で防犯啓発活動

市防犯協会では年末にかけて、各地区で防犯啓発活動が行われました。中央地区町田では11月28日、昨年10月に同区内で起きた4件の空き巣被害を受け、防犯強化の一環として啓発活動を実施。同区防犯指導員らは「被害に遭わないためのポイント」などが書かれたパンフレットを手渡し、被害防止に向け注意を呼びかけました。

外出時は必ずカギかけを



みんなでジャンケンゲーム

めくもりの郷に元気な歌声

子どもたちが入所者と交流会

匝瑳保育園、匝瑳小学校の子どもたちが12月、そうさめくもりの郷をそれぞれ訪問し、入所者の皆さんとの交流を行いました。

一緒にゲームをしたり、元気いっぱい歌やダンスを見た入所者の皆さんは、子どもたちに「今日は本当にありがとう」など感謝の言葉をかけていました。

乗客に「匝瑳」をPR

ぐるっとゆめ半島号

臨時列車「ぐるっとゆめ半島号」が11月27日、JR銚子駅～両国駅間で運行され、車内や各停車駅では、その地域の特色を生かしたおもてなしが行われました。

本市でも、地元銘菓の配布や、車窓からソーサマンを見つけるゲーム、よさこい鳴子踊りの披露など、盛りだくさんの内容で「匝瑳」の名を乗客にPRしました。



八日市場駅のホームでよさこい鳴子踊り

子どもたちへプレゼント

市長サンタが幼稚園などを訪問

市長サンタが12月、プレゼントがたくさん入った大きな袋を持って、市内の幼稚園や保育所、つどいの広場などを訪問しました。子どもたちは突然のサンタクロースの訪問にびっくり。プレゼントを受け取ると「ありがとう」と満面の笑顔を見せていました。



サンタさんありがとう（八日市場幼稚園）